

「EPISTULA」:  
古典ラテン語で“手紙”という意味です。  
広報室からみなさまへ、  
芸文短大の“いま”を伝えるお手紙を  
お届けします。



大分県立芸術文化短期大学広報誌  
エピストゥラ

# Epistula

特集

芸短フェスタ2021イベント報告  
創立60周年記念式典



EVENT CALENDAR	12 DEC.	1 JAN.	2 FEB.	3 MAR.
3 fri	音楽科コンサート シリーズNo.113 管弦打コース演奏会 ～師走に心温まる ひとときを～	9・10 sun mon 小林道夫客員教授 声楽特別レッスン	1・6 tue sun 第60回 美術科 卒業・修了制作展	5・6 sat sun インターカレッジ・ ソニック・アーツ・ フェスティバル2021
8 wed	Opera Piena di Vita 第31回公演 オペラ・オペレッタ 名場面集	14 fri 電子音響音楽 演奏会Vol.4	4 fri 音楽科コンサート シリーズNo.114 声楽コース演奏会 ～声の饗宴～	16 wed 第60回 卒業演奏会
22 wed	モーツァルト作曲 オペラ「魔笛」 (日本語版)	12・21 wed fri 進級制作展 ～美術科 美術専攻1年次生 & 専攻科造形専攻 美術コース1年次生 作品展～	13 sun パーカッション グループ ミレニアムコンサート 23rdコンサート	17 thu 第38回 修了演奏会
25・1/6 sat thu	冬季休業	23・2/6 sun sun So Graphics DX		18 fri 卒業・修了式
		27・28 thu fri 卒業研究発表 (国際)		
		31・2/1 mon tue 卒業研究発表 (情コミ)		

※各イベントは変更になる場合があります。

PICKUP EVENT	一般選抜(A日程)	一般選抜(B日程)		
	<p><b>本学独自試験</b> ※全学科で実施</p> <p>出願期間 令和4年1月6日(木) 令和4年1月21日(金) ※消印有効</p> <p>試験日 &lt;美術科・音楽科&gt; 令和4年2月10日(木)・11日(金) &lt;国際総合学科・情報コミュニケーション学科&gt; 令和4年2月10日(木)</p> <p>合格発表 令和4年 2月22日(火)14時(予定)</p>	<p><b>大学入学 共通テスト利用</b> ※音楽科、国際総合学科、 情報コミュニケーション学科で実施</p> <p>出願期間 令和4年1月6日(木) 令和4年1月21日(金) ※消印有効</p> <p>試験日 大学入試共通テスト 実施日 ※音楽科は令和4年2月10日(木)・ 2月11日(金)に音楽基礎科目と実技試験を実施</p> <p>合格発表 令和4年 2月22日(火)14時(予定)</p>	<p><b>本学独自試験</b> ※美術科、国際総合学科で実施</p> <p>出願期間 令和4年2月24日(木) 令和4年3月9日(水) ※消印有効</p> <p>試験日 令和4年 3月15日(火)</p> <p>合格発表 令和4年 3月18日(金)14時(予定)</p>	<p><b>大学入学 共通テスト利用</b> ※国際総合学科、 情報コミュニケーション学科で実施</p> <p>出願期間 令和4年2月24日(木) 令和4年3月9日(水) ※消印有効</p> <p>試験日 大学入試共通テスト 実施日</p> <p>合格発表 令和4年 3月18日(金)14時(予定)</p>

※詳しくは『令和4年度 学生募集要項』または大学ホームページ内『入試案内』をご覧ください。



大分県立芸術文化短期大学の公式  
Facebookでは、本学が主催するイベント・  
展示会等のお知らせをはじめ、キャン  
パス内の様子や学生たちが行うさまざ  
まな活動について報告しています。また、  
サークルやイベント、研究室等でも  
Facebookを立ち上げています。

芸文短大 検索 <https://www.oita-pjc.ac.jp>



大分県立  
芸術文化  
短期大学



美術科  
ビジュアル  
デザインコース



美術科  
グラフィックアート  
コース



美術科  
プロダクト  
デザインコース



音楽科



国際総合学科



情報  
コミュニケーション  
学科





創立60周年  
60th Anniversary

# 記念式典を開催しました

10月28日(木)、広瀬勝貞大分県知事をはじめ  
ご来賓の皆さま、本学の名誉教授や地域住民など  
約60名の方にご出席いただき、創立60周年及び  
キャンパス整備完成記念式典を開催しました。

小手川学長は「60年の伝統とブランド力を礎  
に、地域の皆さまに愛され、地方創生を担う人材を  
輩出する大学づくりを目指す」との決意を新たにし  
ました。

また、記念コンサートとして、本学音楽科音楽総  
合コースの教員・学生が編曲した、瀧廉太郎作曲  
「四季」などの7曲を音楽科教員と学生が演奏し、  
会場に優雅な音楽を響かせました。

9月に  
新任の教員が  
着任しました

国際総合学科  
【フランス語】

まえやま ゆう  
前山 悠 講師



Q1. 経歴・専門分野・  
担当科目を  
教えてください

新潟の農村に生まれ、大学卒業後関東で塾講師を務めた後、大学院に戻りフランス文学を学びました。留学先のパリ第7大学で博士号を取得し、学習院大学助教を経て本学に着任。フランス語科目を中心に担当しています。

Q2. 芸文短大で  
挑戦してみたい  
ことは?

ロードバイクに乗るのが好きなので、涼しい季節に大分の各地を駆け巡ってみたいです。温泉巡りも兼ねつつ。



Q3. 学生に  
メッセージを  
お願いします!

語学・文学を含む人文学は、お金を稼ぐ手段には大してならないかもしれませんが、思考を豊かにする営みとしては優れたものです。またそうして鍛えられた思考は、人生の要所できっと皆さんを力強く支えてくれるでしょう。



芸短フェスタ  
2021

今後の  
イベント

2021.12 ▶▶▶ 2022.3



詳細は  
本学HPを  
ご覧ください!

# 芸短フェスタ2021 イベント報告

今年16回目を迎える「芸短フェスタ」も、折り返しにさしかかっています。新型コロナウイルス感染症対策に細心の留意を図りつつ、多種多様な催しを開催し、多くの方にご来場・ご参加いただいております。これまでのイベントの様子を振り返ります。(10月末日現在まで)



9月18日  
「一人人形」絵付けワークショップ

西大分にある作原八幡宮の仲秋祭「浜の市」で親しまれている「一人人形」の絵付け体験ワークショップを開催。10組29名がオリジナリティ溢れる人形を創作し、様々な視点で郷土玩具に興味をもっていただく機会となりました。



9月22日  
若さあふれるコンサート

本学音楽科・専攻科音楽専攻の前期実技試験成績優秀者を、声楽・ピアノ・管弦打の各コースから選抜し、独唱・独奏曲による演奏を披露するコンサート。16名の学生が出演し、これまでの練習の成果を大きな舞台上で披露しました。



10月6日  
彫刻をさわる時間をつくる

大分大学教育学部美術講座による彫刻をじかにさわる鑑賞の意義や魅力についてのシンポジウムを、本学のZoom配信設備を利用してオンラインで開催。全国より約80名もの方に参加いただきました。目に障害を持つ生徒によるワークショップの様子が紹介されました。



10月10日  
定期演奏会

音楽科・専攻科音楽専攻全学生と全教員、卒業生らが総力を挙げて取り組む音楽科最大のイベント。今年はオーディションで選出されたピアノコースの学生らがソリストを務め、その優雅で迫力ある演奏に約700名の観客から盛大な拍手が送られました。



10月16日  
A.ベヴェリ氏公開マスタークラス

数々の国際的なコンクールで上位入賞を果たしているA.ベヴェリ氏による公開マスタークラスを開催。本学音楽ホールにてクラリネットを演奏する10名の学生等へ丁寧かつ熱心にご指導いただきました。



10月23日  
芸短祭

2年ぶりの対面による開催。各サークルによる発表やスペシャルゲストによるお笑いライブなど、大いに盛り上がりました。また日没後、創立60周年を記念し、竹田市で行われている「竹楽」を本学で実施。竹灯籠による温かな光がキャンパスを彩りました。

■芸短音楽科コンサートシリーズNo.113  
「管弦打コンサート演奏会〜師走に心温まるひとときを〜」

12月3日(金)  
iichiko総合文化センター iichiko音の泉ホール

■オペラサークルOpera Piene di Vita  
第31回公演 オペラ・オペレッタ名場面集

12月8日(水)  
本学音楽ホール棟 音楽ホール

■モーツァルト作曲オペラ  
魔笛(日本語版)

12月22日(水)  
iichiko総合文化センター iichiko音の泉ホール

■小林道夫客員教授  
特別レッスン

1月9日(日)、10日(月・祝)  
本学音楽ホール棟 音楽ホール

■進級制作展〜美術専攻1年次生&  
専攻科造形専攻美術コース1年次生 作品展

1月12日(水)〜21日(金)  
本学芸短ギャラリー

■電子音響音楽演奏会

1月14日(金)  
本学音楽ホール棟 音楽ホール

■So Graphics DX

1月23日(日)〜2月6日(日)  
大分市美術館 研修室

■第60回大分県立芸術文化短期大学  
卒業修了制作展

2月1日(火)〜6日(日)  
大分県立美術館(OPAM)

■芸短音楽科コンサートシリーズNo.114  
「声楽コース演奏会〜声の饗宴〜」

2月4日(金)  
iichiko総合文化センター iichiko音の泉ホール

■パーカッショングループ  
ミレニアム23rdコンサート

2月13日(日)  
J:COMホール大分 大ホール

■インターカレッジ・  
ソニックアーツ・フェスティバル2021

3月5日(土)、6日(日)  
本学音楽ホール棟 音楽ホール、芸短ギャラリー

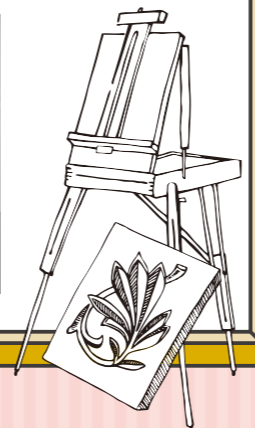
■第60回卒業演奏会・  
第38回修了演奏会

3月16日(水)、17日(木)  
iichiko総合文化センター iichiko音の泉ホール



# 芸短ギャラリー作品介绍

**アートマネジメントプログラム**  
「今、見せたいもの展」〈11月1日~11月12日〉  
大分県立芸術文化短期大学  
学生・教員



# サービスラーニング報告

サービスラーニングは、「大学で学んだことを地域で活かし、活動することで学びの意義を知る」を目的とした本学の特色ある共通プログラムです。単なるボランティアでは終わらない、主体性・協調性・論理性のある「社会人力」の育成を目指しています。下記イベントにサービスラーニングの一環として、学生らが参加しました。

詳細やほかの活動は、  
情報コミュニケーション学科HP  
<http://oitapc-cis.jp/>



## 竹田市で農業支援活動を行いました

10月9日(土)にサービスラーニングの一環として、より付加価値の高い商品を生み出す農業を実践している竹田市に、22名の学生が赴き、古代米の掛け干し体験や最新の技術を使ったトマト栽培に関する学習会を行いました。

自然農法や古代米の特徴などについて説明を受け、昔から伝わる古代米の掛け干しを、慣れない手つきながら体験しました。

また、先駆的なトマト栽培に取り組む農事組合法人を訪問し、実際にトマトを収穫し、法人関係者と様々な質疑を交わしました。

1日を通じて、竹田市における農業活動を体験しながら、持続可能な農村社会の在り方について考える良い機会となりました。



## 「七塔ブロードウェイ」に参加しました

8月7日(土)サービスラーニングの一環として大分青年会議所が実施する「七塔ブロードウェイ」の開催支援を行いました。

学生たちは朝9時から旧荷揚町小学校体育館で風船にヘリウムガスを入れる作業を開始し、大分市民から寄せられた願い事が書かれた6万枚の短冊が入れられた大型バルーンを含め合計15,000個の風船(風船、紙、紐など全て環境に配慮した自然素材を利用)が、校庭から一斉に夜空に放たれました。

今回は、無観客によるインターネット中継という形となりましたが、大分市民の夢と希望、疫病退散を願う特別なイベントとなりました。



## 日々是精進

### 学友会情報

こんにちは、学友会です！今年10月23日に対面で芸短祭を開催予定しております。各サークルの発表や、有志の発表。芸人さんのライブに、お楽しみの抽選会など少しずつ準備をしています。私たち2年生にとっても最後の思い出作りにもなります。皆で協力しながら頑張っていきたいと思っております。あと1年生にバトンタッチして次に繋げていきたいです！  
(10月7日時点)

@GakuyuGetan @geitandayoo

- 【音楽科】
  - 第34回九州・山口ジュニアピアノコンクール【本選優秀賞】
  - 溝邊莉沙(ピアノコース2年)
  - 【優秀賞】
  - 島津幸実(ピアノコース1年)
  - 第31回日本クラシック音楽コンクール本選【優秀賞】
  - 島津幸実(ピアノコース1年)
  - 第19回ヴェルデ音楽コンクール【予選銀賞・福岡本選金賞】
  - 溝邊莉沙(ピアノコース2年)
  - 第75回全日本学生音楽コンクール北九州大会声楽部門 大学の部【第1位】
  - 立石彩乃(声楽コース2年)
  - 【第3位】
  - 二見有紀(声楽コース2年)
  - 【入選】
  - 有野美咲(声楽コース1年)
  - 音の夢ピアノコンクール全国大会自由曲コースフリー部門【第2位】
  - 坪井梨乃(ピアノコース2年)
  - 第59回北九州芸術祭クラシックコンクール一般の部【部門賞(管楽器)】
  - 西岡あゆな(管弦打コース2年フルート)
- 【美術科】
  - JAGDA国際学生ポスターアワード2021【銀賞】
  - 宮井奏那海(短大2年生)
  - 【入選】
  - 児島英里(短大2年生)
  - 【国際総合学科】
  - 令和3年度第1回日本語検定【文部科学大臣賞(団体賞)】
  - 検定日本語演習受講生
  - 【専攻科】
  - JAGDA国際学生ポスターアワード2021【入選】
  - 村田シオン拓也(造形専攻2年生)
  - 第31回豊後大野市アマチュア美術展【佳作】
  - 谷口風沙(造形専攻1年生)
  - 第75回全日本学生音楽コンクール北九州大会声楽部門 大学の部【第2位】
  - 牧ひなた(音楽専攻声楽コース2年)
  - 【入選】
  - 岩間愛弥(音楽専攻声楽コース1年)
  - 【入選】
  - 西郷希(音楽専攻声楽コース1年)
  - 【伴奏者賞】
  - 梶原夕加(音楽専攻ピアノコース2年)
  - 第19回ヴェルデ音楽コンクール大分地区予選【大学一般の部 金賞】
  - 田村捺実(音楽専攻ピアノコース2年)
  - 第9回九州新聞社ピアノコンクール【二次予選準グランプリ】
  - 萩原そのか(音楽専攻ピアノコース1年)
  - 第15回ベアテン音楽コンクールピアノ部門 大学・院生A地区【本選 優秀賞】
  - 別岩霞(音楽専攻ピアノコース1年)
  - 2021年第1回国際声楽コンクール東京声楽専攻部門 大学生部門 地区大会【優秀賞】
  - 牧ひなた(音楽専攻声楽コース1年)
  - 第23回さくらびあ新人コンクール【さくらびあ大賞(第1位)】
  - 佐々木優実(音楽専攻声楽コース2年)

## President's column



人間にとって食の楽しみは重要です。健康に一番悪いのはストレスですが、ストレス解消の有力な手段が「美味しいものを食べる」ことであり、これは万国共通で海外からの客をもてなす際の重要な要素です。ただ、美味しい食の内容は各国異なっています。

例えば、中国人にとっての外国料理は、フランス料理やイタリア料理ではなく、自分の出身地でない土地の中国料理を指します。中国料理には8つの代表的な地方の料理があります。北京、山東、上海、揚州、湖南、四川、広東、雲南です。

また中国の人は原則として冷たいものは食べません。寿司や、生卵を使う焼き物は苦手という人が多いです。牛肉に砂糖をかけて食べるということも信じがたいのです。

一方、ロシアや北欧の人はスパイスに弱く、パブリカでも苦しむ人がいます。外国人に出して問題がないのは、天ぷらと洋食、それにしゃぶしゃぶです。フランス人に喜ばれるのは、なんとカツ丼です。

アジアの人には欧米人よりも神経を使います。宗教上の理由で牛や豚を食べない人、更には肉食主義者も多いからです。最近ではグルテンアレルギーを持つ人にも気を付ける必要があります。

## 生きる 欣び

学長コラム